

こんなことあったよ！レポート

平成20年11月23日(日)

常盤ときめき隊「感謝 day」編



小林甚一さんの常盤ならではのきれいな写真がスギ塀に映えます。美味しそうな香も広がり、みな笑顔です。



売る人、買う人あちこちで会話が弾みます。



顔馴染みのお客さんが常盤の味を堪能。



ときめき隊と一緒に記念撮影。NW内のすみれ会との交流が地域との交流により広がっていくとよいですね。

今年も大好評だった常盤ときめき隊日曜日！最終日11月23日(日)は「感謝デー」としてお客さんに山芋のころろがのった「つゆっこもち」と、ときめき隊自慢の「漬け物」がふるまわれました。ときめき隊・隊長小林甚一さんが撮った「ぶなの森」「せんぶりの花」など美しい自然の写真も展示され、感謝デーを盛り上げましたよ。

昨年の夕市から毎週日曜日午前10時～12時の「日曜日」に変わり、お客さんは前のように来てくれるのかな～と思ったのですが、回を重ねるごとにおなじみさんが増えて毎回大好評でした。ときめき隊・隊員石川さんのアスパラやトマト、佐藤さんのだまっこ・ねぎ、佐々木のおばあちゃんのほうれんそう（ワラで縛ってあるんですよ！）、岩村さん夫婦の枝豆・漬け物、山崎あっちゃんのみずの玉・こはぜなど山のもの、しげちゃんのあきたこまち、大倉さんの紫いも・ブルーベリー、野村さんの麦巻き・おやきと、それぞれの自慢の品々が毎週楽しみでした。

市のたびにいつも山の珍しい花や実の付いた枝を持ってきてくれて、ほっとステーションの前に飾って道行く人の目を楽しませてくれたんですよ！すみれ会もチラシを作ったり、ボードに来週のおすすめ野菜を書いたり、ちょっとお手伝いできて楽しかったです。

そこで、お手伝いついでに感謝デーでは、つゆっこもちを食べながらお客さんに日曜市の感想を聞いてみたら、どの人も日曜開催でよかったと言っていました。ここにくる一番の理由をたずねると、まず、朝採りの野菜は新鮮でおいしいこと、作っている本人から買うので安全安心であること、安いのもあるけど他の店と同じ値段の野菜でも味が納得できたこと、漬け物が昔懐かしい味でおいしいこと、でも一番多い答えが、買いながらのやりとりが楽しみだったということでした。野菜のおいしい食べ方や顔なじみとなつての会話が楽しかったという人がたくさんでしたよ。

常盤ときめき隊の素朴であたたかい人柄とまじめに愛情いっぱい育てた野菜が人々を魅了し、まちににぎわいを作ってくれたのでしょね。冬の間もやって～という声もありましたが、みなさん来年の「日曜日」を楽しみに待っています！もちろん、すみれ会も！！

文：平山はるみ